

活動報告

開催日	報告内容
2020年 12月12日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 比良友佳理（京都教育大学教育学部講師・ストラスブール大学 CEIPI客員研究員） 「欧州における知的財産権の憲法化の背景と意義－ECtHRと CJEUの裁判例分析を中心に－」
2020年 12月26日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 駒田 泰士（上智大学法学部教授） 「香りと味の標章性・著作物性再考－なぜ『見ざる、聞かざる、 言わざる』なのか－」 ※詳細については、本誌第61号に掲載予定の論文を参照されたい。
2021年 1月27日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 上野 達弘（早稲田大学法学学術院教授） 「『人権』としての著作権？」 山根 崇邦（同志社大学法学部教授） 「知的財産法学における哲学的アプローチの広がり－背景・意 義・課題」
2021年 2月8日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） Branislav HAZUCHA（北海道大学大学院法学研究科教授） 清水 紀子（北海道大学大学院法学研究科博士後期課程） 「著作権法上の非変容的利用をめぐる人々の意識－日米独仏の 文化比較による実証研究－」 成原 慧（九州大学法学研究院准教授） 「著作権とアーキテクチャー情報法の視点から」
2021年 2月20日	パブリック・ドメイン研究会～シンポジウム「知的財産と 損害賠償」～（オンライン） 山根 崇邦（同志社大学法学部教授） 「営業秘密侵害に対する損害賠償額の算定－エディオンリフォ ーム事業情報事件を契機として」 田村 善之（東京大学大学院法学政治学研究科教授、北海道大 学名誉教授） 「特許権侵害に対する損害賠償額の算定～特許法102条各項の役 割分担という観点からみた損害論の検討～」 ※詳細については、本誌本号掲載の論文を参照されたい。

	<p>金子 敏哉（明治大学法学部准教授）</p> <p>「知的財産権侵害による損害と売上減少による逸失利益の判断 枠組み－〔美容器大合議〕を契機とした、徹底した販売阻害事 情説からの改説について」</p>
--	--